

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態治療Ⅴ(造血・免疫)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	4 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1学年		学期及び曜時限	後期	教室名	新館2F,3F
担 当 教 員	内田 俊之	実務経験とその関連資格	1988年医師国家試験合格 1994年3月医学博士号取得 大阪市大附属病院勤務を経て2002年10月より医療法人俊英会内田医院院長管理医師として現在に至る。			
《授業科目における学習内容》						
造血・免疫に関わる主な疾患とその特徴や、診断、治療について理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
【評価方法】終講試験100%						
【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ナーシンググラフィカ EX疾患と看護④ 血液/アレルギー/膠原病/感染症 (メディカ出版)						
《授業外における学習方法》						
教科書の予習復習、関連参考書学習						
《履修に当たっての留意点》						
造血、免疫の疾患のメカニズム、検査、治療について学ぶ。本科目での血液疾患、免疫疾患をもつ対象への看護に役立つ。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫・アレルギー疾患について理解できる	教科書	講義予定範囲箇所を事前に読み授業に臨む。毎回の復習を行い理解を深める。	
		各コマにおける授業予定	自己免疫疾患・膠原病 アレルギー性疾患			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	主な血液疾患の検査・症状・治療について理解できる	教科書	講義予定範囲箇所を事前に読み授業に臨む。毎回の復習を行い理解を深める。	
		各コマにおける授業予定	疾患(白血病・リンパ腫・再生不良性貧血・DICなど) 検査(血液検査・骨髄検査・リンパ節生検など) 治療(化学療法・放射線療法・造血幹細胞移植・輸血など)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標				
		各コマにおける授業予定				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標				
		各コマにおける授業予定				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標				
		各コマにおける授業予定				